

子どもたちに読む力を!! ～中豊島小学校 発～

担任の先生が子どもたちにもっと読書を、読む力を!と、クラス内に読書スペースを作り、図書時間を活用した授業や、子どもたちによるブックトーク、ビブリオバトルに一年を通して取り組んでいました。

国語科研究授業では、教材「海のいのち」を読み深め、一人ひとりが読み込んで思うこと、考えたことを相手に伝え、友だちの意見をしっかりと聞いた上で自分の意見を活発に話し合う姿がみられました。

ビブリオバトルでは予選から決勝大会と進み、読んだ本を熱く語る姿が素晴らしかったです。子どもたちの読む力が、話す・伝える力、聞く力へと育つだけでなく「学級力」も育っているように感じました。

先生たちが登録を!! ～西丘小学校 発～

2年生の国語「ビーバーの大工事」では、多くの学校でどうぶつのひみつクイズを作る学習をします。その時に活躍するのが学校図書館支援ライブラリーの「図鑑セット」です。西丘小学校でも図鑑セットや図書館資料を活用して、クイズ作りの情報集めを学校図書館で行いました。

学校図書館活用データベースの授業記録の登録にも積極的に取り組んでくださっています。

どうぶつのひみつクイズもこちらから

子どもたちに調べる力を!! ～少路小学校 発～

1年生が、図書館にある『むし フィールドガイドとよなか』を一人1冊使って「もくじ」と「さくいん」の使い方を学習していました。前では学校図書館司書が作った巨大な『むし フィールドガイドとよなか』が!これなら後ろの人にもよく見えますね。子どもたちはすぐに使えるようになりました。

子どもたちに本物を!! ～第三中学校 発～

能の鑑賞会の前に、学校図書館で「能」について学ぶ授業をしていました。道成寺の演目について学校図書館司書が説明した後、DVDをみます。お寺の鐘に取りついた女の変化を能面や舞で表現しているのがよく分かる映像資料で、それまでざわざわしていた中学生も見入っていました。鑑賞後、司書が能面の写真集など本を紹介。この学習の後、真剣に「能学鑑賞入門」を体験しました。

子どもたちが本物を!! ～寺内小学校 発～

3年生の国語の説明文教材「すがたをかえる大豆」で、豆について調べたことをまとめ、クラスごとに『おまめブック』を作成しました。みんなで作った『おまめブック』。バーコードを貼り、背ラベル、請求記号、奥付を付けて、学校図書館の資料として受入れました。自分たちで作った本を活用して、図書の分類、奥付の情報など、本の作りについて学ぶ授業に展開。調べ学習で大切な出典の書き方にもつながる学習となりました。

特集

やっています!! 学校図書館活用授業

- ・ 中豊島小学校
- ・ 西丘小学校
- ・ 少路小学校
- ・ 第三中学校
- ・ 寺内小学校

ブックぷらっと!?通信 熊野田小学校

子ども読書活動フォーラム

学校図書館活用データベース

<http://ufinity04.jp.fujitsu.com/toyonaka/>



図書館の
カウンター!
これが本当の
大きさです!



ブックぷらっと!?通信 学校図書館訪問記

Vol.3

豊中市教育委員会 読書振興課 電話：06-4865-3696 FAX：06-6841-3493 dokusho@city.toyonaka.osaka.jp

熊野田小学校の学校図書館、訪問してきました

平成27年（2015年）2月25日

熊野田小学校の図書館は、1教室と廊下を改装して作った読書スペースがあるステキな図書館です！時には横になって読書をするのがいい！という子どもたちの声がきけました。

調べるって面白い！

～図書の時間を使って「図鑑の使い方」の学習を2年生がしていました～

図書館にやってきた2年生。机の上には一人1冊ずつ使えるように『フレーベルの図鑑ナチュラ どうぶつ』が35冊、用意されていました。

席に着くと早くもみんな興味津々！早く手に取りたい気持ちでいっぱいの子もたち。学校図書館司書の話をしっかり聞いていました。

今回は、図鑑にはいろいろな種類があること、「もくじ」「さくいん」を使えば調べたいことがすぐに見つかること、調べたことは正しく読み取り書き出すことなど、盛りだくさんの学習内容でしたが、子どもたちは楽しく笑顔いっぱい学習していました。



「見つけられたよ」「全問正解したよ」
「知らなかったこと発見したよ」

子どもたち一人ひとりが「できた!」「わかった!」を実感できるように、学校図書館司書と担任の先生が丁寧に授業をされていました。

1冊の図鑑で調べたいことが載っていなかったら…他の図鑑を見よう！

今回は1種類の図鑑で使い方を学習しましたが、もっと知りたい！もっと詳しく！と思ったら他の図鑑を使ってみることも学びました。このことは他の調べ学習をする時も同じで、1冊の本の情報だけでなく関連する本で必要な情報を探ることが大切なのです。

今日学習したことを次の時間で、次の学年で少しずつ積み上げながら繰り返す学びの中で、次第に「自分で調べる力」をつけていけると思います。「継続は力なり」です。子どもたちの学び、成長がとぎれることなく、たとえ小さな歩みでも前へ進められたことを実感できるように私たちは応援していかなければならないと思うのです。読書振興課はこれからも学ぶ力を育てる場となる学校図書館を支援していきます。

子ども読書活動フォーラム「GOOD A WORD 2014」開催

平成27年（2015年）1月24日

『バッテリー』の著者あさのあつこさんをお迎えし、子ども読書活動フォーラムを開催しました。第1部では、あさのさん作品の心に響く言葉から投票により一位に輝いた「GOOD A WORD 2014」を、大学生のプレゼンテーションで発表しました。第2部はあさのさんのトークライブ。作品を執筆されたときのエピソードや、作品に込めた思いなど伺いました。会場から質問も飛び楽しいひと時となりました。

